

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2024 年 11 月 1 週 (11月1日～11月7日)

前年同期 (11月3日～11月9日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1308	606	409	293
前週比 (%)	122	101	177	124
前年同期比 (%)	122	108	164	110

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	45.0	85	↓	113	↑	各地	生	14580	4882	2700	99	89	-
						海外	生	4860	4617	4644	99	98	-
メ バ チ	56.6	131	↑	111	↑	各地*	冷凍	3240	1043	702	102	107	-
ア ジ	46.9	109	↑	107	↑	鳥取ほか	中	1512	562	432	93	85	180-220g/尾
						宮城	中小	432	324	216	92	46	110-120g/尾
サ バ	23.2	105	↑	83	↓	三重ほか	—	756	454	270	88	108	7-10入/5kg
イ ワ シ	6.5	108	↑	92	↓	北海道	—	1620	529	324	100	77	70-100g/尾
スルメイカ	9.1	134	↑	147	↑	北海道ほか	—	2052	1296	675	82	94	20-25入/5kg
冷スルメイカ	2.2	105	↑	129	↑	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	48.1	104	↑	247	↑	北海道ほか	生	5400	540	324	86	49	100-110g/尾
			↓		↓	各地	解凍	1620	-	1080	-	-	-
カ レ イ	10.8	130	↑	126	↑	北海道	マ	2160	886	540	112	120	-
						青森ほか	マコ	1296	1080	756	118	125	-
						北海道	アカ	1080	821	540	91	98	-
						北海道	アサバ	648	540	540	91	80	-
ハ マ チ	15.5	145	↑	117	↑	愛媛ほか	野バ	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩 サ ケ	24.5	134	↑	96	↓	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	-
タ ラ 類	23.5	150	↑	105	↑	青森ほか	生	1188	1080	324	100	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1620	-	100	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	23.7	81	↓	191	↑	宮城	—	2808	821	324	109	59	2.5-5kg/尾
キンメダイ	4.6	112	↑	55	↓	東京ほか	—	6480	2527	1620	98	138	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	7.1	137	↑	85	↓	三陸	—	5940	3294	864	106	115	-
						各地	—	3024	2160	1296	90	-	-

3 豊洲市場概況

今週は4日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べほぼ変わらず。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、1日(金)、月初めの取引、買い気が上向き、連休を控えた取引だったこともあり、売れ行きはおおむね良好。ブリは小高い、カツオは堅調、イワシは小反落、スルメは弱保合、サバは小動き、サンマとアジはともに保合った。相場全体ではまちまち。2日(土)、連休前の取引、雨市となったが、買い気は強く、売れ行きはまずまずだった。カツオは小幅上伸、ブリは1割続伸、イワシは小安い、スルメは弱保合、サンマとアジとサバはともに保合った。相場全体では小動き。5日(火)、連休明けの取引、買い気は順調だった。サバとブリはともに堅調、カツオは3-5割反落、イワシは2-3割続落、アジは1割下落、スルメはまちまち、サンマは小動き。相場全体ではまちまち。6日(水)、水曜開市の取引、入荷は減ったが、水曜市で買い気は振るわなかった。イワシは2割反発、スルメは1割上伸、サバは堅調、サンマは1-2割下落、ブリは軟調、アジとカツオはともに小動き。相場全体では小動き。7日(木)、開市の間の取引、入荷は減ったが、買い気はいまひとつ。スルメは1-2割続伸、アジとブリはともに小高い、カツオとサバはともに堅調、サンマは小甘い相場形成となった。相場全体では小高い。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取と長崎、中小型が宮城主体に入荷。数量は前週に比べ9%増加、価格は中型が0.5割強安、中小型が1割弱安。サバは三重と宮城主体に入荷。数量は前週に比べ5%増加、価格は1割強安。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ8%増加、価格は変わらず。スルメイカは北海道と鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ34%増加、価格は2割弱安。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ19%減少、価格は1割弱高。サンマは北海道と岩手主体に入荷。数量は前週に比べ4%増加、価格は1.5割弱安。ムキカキの数量は37%増加、三陸産の価格は0.5割強高。